



# たちばな 6月号

〒793-0065 西条市榎木 54-1  
Tel (0897) 57-9543 FAX (0897) 57-6221  
eメール tachibana-k@saijo-city.jp

令和5年6月1日  
橋公民館発行  
通巻510号

橋校区の人口(4/30 現在)  
総人口 1,788人 (-6)  
(男 868人) (-5)  
(女 920人) (-1)  
世帯数 833 (±0)

カラー版は西条市役所ホームページで  
ご覧になれます。

## 第50回橋校区 婦人バレーボール大会

日時：6月18日(日)  
開会式：8時30分～  
会場：橋小学校 体育館



## 6月の行事予定

日	曜	公民館関係・地区行事
2	金	さわやかクラブ世話人会 (13:30～) 防災士定例会 (19:30～)
4	日	橋小学校リサイクル活動 危険箇所点検
5	月	休館日
6	火	防犯協会定例会 (19:30～)
7	水	民生児童委員定例会 (19:30～)
12	月	休館日
13	火	田植え・さつま芋植え(橋小学校児童)
15	木	いきいき橋(坊ちゃん劇場ツアー)
18	日	第50回婦人バレーボール大会
19	月	休館日
25	日	休館日 臨時休館
26	月	休館日
27	火	水に関する学習(橋小学校4年生)

### 6月 カワセミ号 (移動図書館)

橋公民館 1日・15日・29日(木) 13:25～13:55

## 春の一斉清掃

4/29(土)、5/7(日)、5/14(日)

春の一斉清掃を実施。地域のみなさんが土手の草刈りやゴミ拾い、河川や溝の堆積物の除去など力を合わせて取り組み、隅々まできれいになりました。ありがとうございました。



溝の堆積物除去



赤谷川の除草



大師寺

## 笑って楽しく元気に! ~いきいき橋~

4/20(木) 4月の「いきいき橋」は、えひめ笑いヨガクラブの丹下清隆氏をお招きして、『笑いヨガ』を開催。笑いヨガは、笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせた無理なくできる健康体操です。みんなで笑い合い、笑顔が広がる中で心も身体もすっきり軽くなりました。



## 「橋さわやかクラブ長寿会」総会

4/23(日) 4年ぶりに総会を開催。塩出 博会長の挨拶に続いて、事業計画案、予算案が審議され承認されました。みなさんが益々お元気で、生活や地域を豊かにする活動が一層活発に行われることを期待しています。



## 高齢者交通安全教室

### を開催します!

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる運転のチェックを行うことで、ご自身の運転技能を再確認することができます。ぜひ、ご参加ください。

○日程：令和5年6月19日(月)

※1日あたり午前・午後の2回開催

○時間：午前の部 9時～12時

午後の部 13時30分～16時30分

○場所：西条ドライビングスクール(西条市石田284番地)

○対象：市内在住のおおむね65歳以上の方で、自動車運転免許をお持ちの方

○定員：1回20人(先着順)

○応募締切：6月12日(月)

○その他：当日は運転免許証と、眼鏡等運転に必要なものをお持ちください

○申込先：西条市役所危機管理課くらし安全係  
TEL0897-52-1284(直通)



## 6月ローソン移動販売

- 15:00～15:15 野々市集会所
- 15:20～15:35 榎木西
- 15:40～15:55 榎木集会所(阿弥陀堂)
- 16:00～16:15 西泉中
- 16:20～16:35 西泉東(民部さん)
- 16:40～16:55 西田(旧集会所)
- 17:00～17:10 相生

西田



7日(水)  
14日(水)  
21日(水)  
28日(水)

五月の俳句

目がキラリ猫のかみつく網戸かな  
畦道や蛙の卵連なりて  
蚕豆や塩茹での味父の味  
お父にゃん

雨催ひ低空飛行の燕かな  
里山に野猿の群れやこどもの日  
旧商家雨を好みし花菖蒲  
ヒヤシンス

麦熟るる三百町歩の干拓地  
懐かしや義母の好みし豆御飯  
風薫る子等の歓声数の中  
すみれ草

## 藤原の城跡

『西条誌』坂元村の条に…「当村の上に城跡といふ伝うる山あり。城主の名分明ならず。この城を、藤原の城といひしと、黒瀬山にては申せども、当村にては、知るものなし。城跡より近き辺りに藤樹あり。そこを藤原というといえり。藤原の城とは是れを以て称うるか。」とあります。また、野々市の石川織部正の墓碑の裏面には次のようなことが記されています。「慶長年間(1596～1615)にやってきて此地を領し坂元村の山中に築城してここに居た。其の後は今に残っている。」

この幻の藤原の城を調査するために、平成20年11月末地元の人々の協力を得て登りました。4月に調査した吉祥寺藪を越えて、尾根伝いに登るのが普通と言われていますが、急な北斜面を一気に突破する道を選びました。この辺りはほとんど人が入っておらず、至る所に猪や鹿が牙をついた跡や食料を求めて穴を掘った跡などがありました。頂上が近くなると、傾斜は絶壁に近いほどで息切れも激しく、休みながら観察してみると、幅20cmぐらいの猪や鹿などが歩く「獣道」が稲妻のように続いています。その道を利用するとずいぶん楽に登ることができました。



石岡神社の本殿より橘方面を望む

頂上には本丸跡と思われる所があり、10m四方は平でありました。木が生い茂っていたため、ここからは大手方面の橘や搦手方面の黒瀬などを見ることができなくて残念でした。本丸には2～3m掘り下げた掘割や空壕と思われる溝がありました。石積みや石垣は腐葉土を掻き分けて探してみましたが、見つけることができませんでした。

『澄水記』に「隆景は高尾落城のその日、吉祥寺が上なる往生が峯に登りて高峠の城を見渡し、責口を見合わせ軍談して諸卒に下知しける。」とある往生が峯とは、この地ではなかろうかと思われま。標高は400m位、高尾城と高峠城のほぼ中間の位置にあり、どちらもよく見渡せる所であります。古老の話では、城跡のあるこの山を「台」と呼んでいました。「台」とは「城の台」のことで、山城の意味だと言われています。またこの山は「ゴシデ山」と呼ばれ、漢字で表せば「御垂」か「御幣」であると思われま。神を祀る際に白色または金銀・五色の紙を幣串に挟んだ「ごへい」の転じた読み方であり古代、この山は神聖な山で神が祀られていたと思われま。藤原家の古老の話では山の中腹辺りに藤原の谷という所があり、藤原一族はここに最初に住み着いたと教えてくれました。また、この山を源流とする川は弘川ですが、身を浄め邪悪を除き去るという意味がある祓川が本来の字であるように思われま。やがて、藤原一族は西泉小字弘川の地に移り住みそこから発展していきます。この地の日野氏は、もともとは藤原氏であり、一族を祀る祠を中心に毎年一族の会が開かれています。この弘川の海への出口であった猪狩に「御幣新田」があり「御垂山」との関係は共に神にかかわる地名であり、今後更なる研究が必要と思われま。

## 野々市浄光寺 (集会所隣)

野々市の地蔵堂は、塩出光次氏宅、屋号「江戸屋」が蔵する浄光寺史におおむね次のような記録が寄進者の名前と共に残されています。

武蔵国(主に現在の東京都と埼玉県)豊嶋郡田安村に生まれた僧浄園は享保11年(1726)江戸松平主計頭外133名の寄進を受けて浄光寺を建て、地蔵菩薩を造り、高野山へ23度赴いて礼拝供養をしました。このお地蔵さんを塩出さんのご先祖が江戸より背負って帰り、天正の陣で亡くなった人々を供養するために西條領内の野々市村に浄光坊を建立して奉納しました。

- ・元文元年(1735)3月に改築・・・施主は塩出弥平衛
- ・明治23年(1890)4月に改築・・・大願主は真鍋智鏡
- ・明治30年(1897)2月・・・塩出八十吉氏より野々市部落に譲り受ける
- ・昭和45年(1970)改築し現在に至る。



写真左；野々市浄光寺(地蔵堂)

毎年1月23日と7月23日は特別な供養日とされ、萬頃寺(神戸の安知生)の僧が来られお経をあげてもらいますが、同時に、この日は千人塚や石川織部正塚にも足を運んでもらっています。

地蔵庵が改築された昭和45年(1970)頃までは、天正の陣のあった7月の供養日は特に盛大であり、たくさんの出店が並び盆踊りも賑やかに実施されました。出店が来なくなってからも、PTAや青年団の有志が中心になって食べ物や飲み物など

を作っていました。時代の流れの中で次第に衰退してしまいました。現在は東組4組と西組6組が交代で庵の世話や清掃に当たっています。写真の地蔵堂は昭和42年(1967)に「みこし」を新調した後の野々市部落のパワーで改築されたものです。

なお、地蔵堂の敷地内には橘地区の3つの忠魂碑が建てられています。「忠魂碑」は慰霊碑、忠霊塔、慰霊塔とも呼ばれ戦没者や殉職者の御霊を慰め、その勲功を永く顕彰するために建立されたものです。

- |              |           |    |     |
|--------------|-----------|----|-----|
| ① 日清戦役忠魂碑    | (明治28年建立) | 合祀 | 8柱  |
| ② 日露戦役忠魂碑    | (大正15年建立) | 合祀 | 20柱 |
| ③ 日支大東亜戦争忠魂碑 | (昭和28年建立) | 合祀 | 80柱 |

旧西条市全域の忠魂碑は、昭和43年(1968)西条市大町の西條神社の隣に建立され、1528柱が合祀されています。また、愛媛県全域の忠魂碑は昭和14年(1939)に移築された護国神社(松山市)にあり、49701柱が合祀されています。